

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	県営中山間地域総合整備事業	担当者	建設農林課	管理建設係
-------	---------------	-----	-------	-------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	3. 地域を支える力強い産業の村を目指して／産業の振興／農業の振興			
関連する主な計画等				
根拠法	土地改良法、村営土地改良事業補助金交付要綱			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施	<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 補助金交付	<input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他
事業の対象者	土地改良事業等を希望する団体			
事業開始年	H25	<input type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	H31 <input type="checkbox"/> 終期末定

②事務事業の計画(PPLAN)、取組(DO)

実施目的	農業従事者の高齢化に伴う農家数減少や後継者不足による耕作放棄地の発生、農業用施設の維持管理が農業振興の課題となっている。農産物の付加価値や観光資源と結びつけた農業を進展させ、担い手等を支援・確保するために必要となる農業生産基盤の整備を行うとともに、農村集落の維持と安全を確保するための生活基盤を整備する。			
具体的取組	獣害防止柵設置工事、防火水槽工事、電柱移転費、測量試験費、換地費			
実績・効果	村内の農業体験施設を活用した都市との交流や、農産物の高付加価値化と観光を結ぶ農業生産基盤の整備と農村生活環境の整備。耕作放棄地の解消、農業従事者確保、農作業の効率化。集落道整備、集落防災安全施設整備。			

歳出の内訳 (千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	中山間総合整備事業負担金	10,450				

事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額 (千円)	24,500	21,000	10,450	33,000	33,000
	うち一般財源	13,500	21,000	10,450	33,000	33,000
	うち補助金	11,000				
	うち個人負担					
従事職員 (人)	正規職員	3	3	3	3	3
	臨時職員					

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	a	受益者からの要望で実施しているのでニーズは高い	A
	手段、成果は妥当か	a	大規模な事業であり、県営で行うので効果的である	
	対象者の設定は妥当か	a	共同で使用するもの等への負担なので妥当	
	村の関与は妥当か	a	国庫補助を受けるには村が事業主体となる必要があり妥当	
有効性	期待された効果が得られたか		獣害防護柵等で農地が守られている	A
効率性	コストの削減に努めたか	a	予算を縮小することは不可能	A
	効率性を高める工夫はされたか	a	負担金のため効率性を高める余地はない	
公平性	受益者負担は適切か	適切		A

総合評価	A
------	---

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	地元からの要望により事業化したため、各箇所の早期事業着手を推進する事が必要であるが、国からの補助金が要望通りにつかないため(要望の3~5割)どの事業も進んでない状況である。
今後の取り組み	国県への要望の推進、各方面との調整を行う。